

科目 No.	28
授業科目名 (英語表記)	International Humanitarian Law in Theory and Practice
授業の実施場所	オンライン授業に自宅等から参加
使用言語	英語
単位数	2
開講時期	2月20日(土)、21日(日)、22日(月) [8:40~17:30]
授業形態	講義、ワークショップ、ロールプレイ
受講者数	最少10人~最大24人
担当教員	宇都宮大学国際学部助教 藤井 広重
開設大学	宇都宮大学
授業の内容	<p>国際人道法 (IHL) は法ではありますが、紛争の現場で働く人々の理念でもあります。本コースは、この国際人道法の基本的な知識を得ることを通して、紛争下における緊急人道支援の現場と実践に対する理解を深め、受講生が自身のキャリアを考える際の一助にしてほしいと考えています。最終日に受講生は、仮想のシミュレーションに基づき、人道支援団体の職員として様々なタスクに挑戦していただきます。ロールプレイを楽しみながら IHL を学んでください。<u>英語で開講し、英語でタスクに挑戦して頂きますが、予習や復習に取り組む意欲があればレベルは問いません。特に最終日のシミュレーションではオンライン上ですがチームで活動していただき、それぞれに事前の学習 (英語でのやり取りに向けた練習) が必修です。</u></p> <p>*オンラインでの講義になりましたので以下の点に留意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シミュレーションでは IHL ロールプレイ大会国内予選会に出場経験のある学生がローカルなアクター役を担ってくれます。(2019年大会運営サイト : <a href="https://ihlroleplayjp.wixsite.com/competition-2019">https://ihlroleplayjp.wixsite.com/competition-2019</a>)</li> <li>・本コースの1日目、2日目は比較的柔軟な講義の構成を予定していますが、シミュレーションに取り組む3日目はチーム毎にスケジュールを組み、時間通りに活動することが求められます。インターネットなど受講できる環境を整備ください。</li> </ul> <p>This course will give you a deep insight into the rules that govern armed conflict and aim to mitigate human suffering on the battlefield. During this course, you will learn how hostilities should be waged: Which weapons can be used by combatants and other fighters? Who should never be a target during military operations? We will also look</p>

	<p>into the concept of protected persons, and you will find out how IHL affords protection to the sick and wounded, medical personal, detainees, children, journalists and other persons who are not - or not anymore - fighting. At the end of this course, you are introduced to the different implementation and enforcement mechanisms that aim to increase respect for IHL.</p>
教科書・参考書・教材等	<p>以下の文書を教科書として指定しますが、どちらも無料でダウンロードができます。講義では印刷もしくはPC等に保存して持参ください。</p> <p>①ICRC (2015) <i>International Humanitarian Law: Answers to your Questions</i>.  <a href="https://www.icrc.org/en/publication/0703-international-humanitarian-law-answers-your-questions">https://www.icrc.org/en/publication/0703-international-humanitarian-law-answers-your-questions</a></p> <p>②ICRC (2016) <i>Discover the ICRC</i>. <a href="https://www.icrc.org/en/publication/0790-discover-icrc">https://www.icrc.org/en/publication/0790-discover-icrc</a></p> <p>・上記に加え、必要な資料等は、適宜配付します。</p>
成績評価	<p>Attendance 30%, Class Participation 30%,  Role Play Competition 40%</p>
学修上の助言	<p>英語のレベルは問いません。紛争下の人道支援の現場で求められるスキルは、決して社会科学の知識にとどまらず、例えば難民キャンプ運営において避難民が生活しやすい環境を創造するスキルや子どもに教育を提供するスキル等、多様なバックグラウンドを持つ人材が求められています。ロールプレイでは皆さんの積極的な参加と柔軟性に富んだ発想を楽しみにしています。なお、講義での連絡事項を C-learning 上に掲示します。なお、教員のウェブサイトはこちらです。 <a href="https://www.fujiih.com/">https://www.fujiih.com/</a></p> <p>初日の講義では教科書② <i>Discover the ICRC</i> を事前に目を通してから出席ください。</p>